

【表紙】

【提出書類】	有価証券報告書の訂正報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成23年2月14日
【計算期間】	第9期 (自平成22年4月1日至平成22年9月30日)
【発行者名】	日本賃貸住宅投資法人
【代表者の役職氏名】	執行役員 トシヤ・クロダ
【本店の所在の場所】	東京都港区新橋六丁目16番12号 京阪神不動産御成門ビル9階
【事務連絡者氏名】	株式会社ミカサ・アセット・マネジメント 執行役員経営管理部長 春日 哲
【連絡場所】	東京都港区新橋六丁目16番12号 京阪神不動産御成門ビル9階
【電話番号】	03-5425-5600
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

平成22年12月24日付提出の有価証券報告書の記載事項のうち、一部の事項に訂正の必要が生じたので、本訂正報告書を提出するものです。

2【訂正事項】

第一部 ファンド情報

第1 ファンドの状況

5 運用状況

(2) 投資資産

投資不動産物件

(二) 個別資産の概要

__の部分は訂正部分を示します。

物件番号：0-4-069 物件の名称：カレッジスクエア北池袋

<訂正前>

v 物件タイプ内訳 v	
(中略)	
前所有者	プロスペクト・リート投資法人

<訂正後>

v 物件タイプ内訳 v	
(中略)	
前所有者	有限会社MCファースト

物件番号：0-4-070 物件の名称：カレッジスクエア東武練馬

<訂正前>

v 物件タイプ内訳 v	
(中略)	
前所有者	プロスペクト・リート投資法人

<訂正後>

v 物件タイプ内訳 v	
(中略)	
前所有者	有限会社MCファースト

物件番号：0-4-071 物件の名称：カレッジスクエア赤塚

<訂正前>

v 物件タイプ内訳 v	
(中略)	
前所有者	プロスペクト・リート投資法人

<訂正後>

v 物件タイプ内訳 v	
(中略)	
前所有者	有限会社MCセカンド

物件番号：0-4-072 物件の名称：カレッジスクエア東久留米

<訂正前>

v 物件タイプ内訳 v	
(中略)	
前所有者	プロスペクト・リート投資法人

<訂正後>

v 物件タイプ内訳 v	
(中略)	
前所有者	合同会社MCサード

物件番号：0-4-073 物件の名称：カレッジスクエア早稲田

< 訂正前 >

v 物件タイプ内訳 v	
(中略)	
前所有者	プロスペクト・リート投資法人

< 訂正後 >

v 物件タイプ内訳 v	
(中略)	
前所有者	合同会社MCサード

物件番号：0-4-074 物件の名称：カレッジスクエア茗荷谷

< 訂正前 >

v 物件タイプ内訳 v	
(中略)	
前所有者	プロスペクト・リート投資法人

< 訂正後 >

v 物件タイプ内訳 v	
(中略)	
前所有者	合同会社MCサード

物件番号：0-4-075 物件の名称：カレッジスクエア新小岩

< 訂正前 >

v 物件タイプ内訳 v	
(中略)	
前所有者	プロスペクト・リート投資法人

< 訂正後 >

v 物件タイプ内訳 v	
(中略)	
前所有者	合同会社MCサード

< 訂正前 >

v 特記事項 v	
本物件土地と隣地との境界の一部が未確定です。	

< 訂正後 >

v 特記事項 v	
(1)本物件土地と隣地との境界の一部が未確定です。 (2)西側隣地から本物件土地に隣地建物2階窓枠フェンスの一部が越境しています。当該越境については隣地所有者との間で覚書を締結していますが、隣地所有者に係る署名者の権限が未確認です。	

物件番号：0-4-076 物件の名称：カレッジスクエア木場

< 訂正前 >

v 物件タイプ内訳 v	
(中略)	
前所有者	プロスペクト・リート投資法人

< 訂正後 >

v 物件タイプ内訳 v	
(中略)	
前所有者	有限会社MCセカンド

物件番号：0-4-077 物件の名称：カレッジスクエア錦糸町

<訂正前>

v 物件タイプ内訳 v	
(中略)	
前所有者	プロスペクト・リート投資法人

<訂正後>

v 物件タイプ内訳 v	
(中略)	
前所有者	有限会社MCセカンド

物件番号：0-4-078 物件の名称：カレッジスクエア早稲田

<訂正前>

v 物件タイプ内訳 v	
(中略)	
前所有者	プロスペクト・リート投資法人

<訂正後>

v 物件タイプ内訳 v	
(中略)	
前所有者	合同会社MCサード

物件番号：0-4-096 物件の名称：メゾン・ド・ヴィレ高輪魚らん坂

<訂正前>

v 特記事項 v	
本物件の北東側道路は、昭和21年4月25日に計画決定を受けた都市計画道路（事業開始時期は未定です。）です。そのため、当該道路が整備された場合には、本物件と当該道路の境界線が本物件側に約2m後退する予定です。	

<訂正後>

v 特記事項 v	
本物件の北東側道路は、昭和21年4月25日に計画決定を受けた都市計画道路（事業開始時期は未定です。）です。そのため、当該道路が整備された場合には、本物件と当該道路の境界線が本物件側に約4m後退する予定です。	

物件番号：0-4-100 物件の名称：プロスペクトKALON 三ノ輪

<訂正前>

v 特記事項 v	
特記すべき事項はありません。	

<訂正後>

v 特記事項 v	
本物件の北西側道路は、昭和21年3月26日に計画決定を受けた都市計画道路（事業開始時期は未定です。）です。そのため、当該道路が整備された場合には、本物件と当該道路の境界線が本物件側に約3.9m後退する予定です。	

物件番号：0-4-107 物件の名称：フレグランス川崎

<訂正前>

v 特記事項 v
本物件の建物は、建築当時、適式に建築確認を受け、かつ竣工検査についても検査済証の交付を受けていますが、建物竣工後に隣地との境界を確定したところ、本物件の土地が、建物建築時の面積から約0.7㎡減少しました。そのため、建物の容積率算定対象面積が約2㎡建築基準法による基準を上回っています。

<訂正後>

v 特記事項 v
特記すべき事項はありません。

物件番号：0-6-111 物件の名称：アプレスト新大阪

<訂正前>

v 不動産及び信託不動産の名称及び所在地等 v	
(中略)	
マスターリース種別	—

<訂正後>

v 不動産及び信託不動産の名称及び所在地等 v	
(中略)	
マスターリース種別	パス・スルー型

物件番号：F-4-044 物件の名称：プロスペクト日本橋小網町

<訂正前>

v 特記事項 v
特記すべき事項はありません。

<訂正後>

v 特記事項 v
本物件の土地と東側隣地との境界に関し、一部道路境界が未確定です。

物件番号：F-4-058 物件の名称：プロスペクト川崎

<訂正前>

v 特記事項 v
特記すべき事項はありません。

<訂正後>

v 特記事項 v
本物件の東側道路は、昭和51年7月23日に最終計画決定を受けた都市計画道路(事業開始時期は未定です。)です。そのため、当該道路が整備された場合には、本物件と当該道路の境界線が本物件側に約2.5m後退する予定です。